

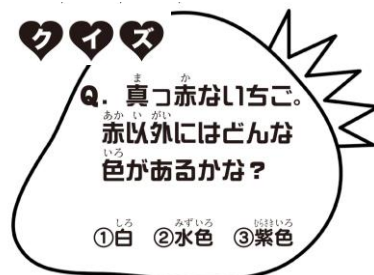
3月 H28 給食だより

那覇市立与儀小学校

給食室 2月 29日

★ 給食目標：1年間の給食をふり返ろう

昨年末に実施された今年度「健やかな体の育成：食育の充実について」における、児童の自己評価は以下のとおりです。



★ 前の数字：今年度、()内の数字：前年度【単位：%】

	達成できていない	あまり達成できていない	ほぼ達成	達成
低：好き嫌いせずに食べようとする。	0 (0)	25 (14)	75 (43)	0 (43)
中：健康を意識し 色々な食べ物を好き嫌いせず食べようとする。	0 (0)	20 (50)	80 (50)	0 (0)
高：食品をバランス良く食べることの大切さを理解し、好き嫌いせずに食べようとする。	0 (17)	60 (33)	40 (50)	0 (0)

上の表から、前年度と比較すると低学年では「達成」の割合が減り、「あまり達成できていない」の割合が増え、高学年では「ほぼ達成」の割合が減り、「あまり達成できていない」の割合が増えていることがわかります。これに対し、中学年（3・4年）では「ほぼ達成」の割合が増え、「あまり達成できていない」の割合が減り、自己評価が高い結果になっています。

味覚が発達していない子どもに苦手な食べ物があるのは当たり前のことですが、その中で食べようとする、努力をしてみる・チャレンジしてみることができなかった、と児童自身がふり返っています。

上の表からは分かりませんが、自己評価の低い結果になっている高学年においても、6学年は2クラスともほぼ毎日『完食に近い』食缶が調理室に戻ってきます。学年やクラスに関係なく、「完食」を目指している児童も、苦手なものにチャレンジする児童もいます。『毎日 完食』はかんたんな事ではありません。「**苦手なものも残さず全部食べる**」という姿勢は「食」に限らず、「**チャレンジ精神**」と「**忍耐強さを培う**」点からとても大切なことだと思います。

学校教育・給食時間だけでは、苦手なものにもチャレンジする・チャレンジし続ける姿勢を育くむのは 非常に困難です。家庭での協力と保護者の理解が必要です。ぜひ、協力をよろしくお願いします。



食事を「ひとり」で食べていると、気がつかないうちに『マナーが悪く』なっていたり、『ながら食べ』になったり、『苦手なものを残して』しまったりがちです。なるべく家族の人と一緒に食べるようにしましょう！

保護者の皆様へ

孤食はマナーの悪化や会話不足など、さまざまな弊害があります。ご家庭にはさまざまな事情があるかもしれませんが、子どもと一緒に食事ができるのは 小学生の今ごろまでだと思います。お子さんと一緒に「食卓につく時間」をもっていただきたいと思います。



毎日、この3つができていれば、あなたも元気になるよ！

子ども達の様子

1月の給食週間で『箸』を使って、30秒で豆をいくつはこべるかを各クラスで挑戦しました。各クラスで豆を1番たくさんはこべたのは... (2月のおたよりで紹介できなかった分)
2の2：がなは ゆうきくん (18こ)
うえだ るるかさん (17こ)



2～3月は、卒業する6年生のリクエスト料理やデザートを献立に取り入れています。(献立表の料理名の前に付いている♥マークがリクエスト。)

今月は 6-2のリクエストを紹介します。

- ・カツカレー ・沖縄そば ・揚げパン(ココア・きな粉) ・三色丼
- ・冷やし中華 ・アイス ・ライチゼリー ・いちご ・チョコケーキ
- ・フルーツムース

こたえ ①白

近年市場にも出まわようになった白いいちご。いちごには、たっぷりのビタミンCが含まれています。現在12月に一番出まわっていますが、本来は春が旬の果物です。